

	団体名	補助上限額 (目標補助額)	事業概要
1	子育てサロンCoCo愛 (2年目)	101,000円 (200,000円)	<p>子育てサロン ●毎週木曜日、10時から16時（11月～2月までは15時30分）開所 ●毎月第2木曜日、ニコニコクラブによる絵本の読み聞かせ 乳幼児期は、お話の読み聞かせで、聞く力を付けていく上にも大切なことです。お膝に抱っこしてもらいながら、絵本に親しみを持つように継続した取り組みを行います。</p> <p>●フリートークや講師による育児講座 子育て中の仲間が自由に子育ての経験を話すことにより、悩みや不安に思っていることを共有し、自らの子育てを振り返り、時には講師から話を聴き、子育てに自信が持てるような内容で実施します。</p> <p>●親子の集い（お楽しみ会年2回） 父親の参画や普段ここをあを利用できない親も参加しやすいように、休日に事業を実施、非日常的な雰囲気を感じてもらい、共に子どもの成長を喜びあい、健やかな子どもを育成することを目的とします。</p> <p>●伝統行事食づくりやフラワーアレンジメント講座等 季節の野菜を使ったの食事を提供し、お袋やばあばの味を楽しんでもらい、時には一緒に作って、実家に帰った安心感を味わってもらう。また、趣味的な講座をもち、自分のできることを増やし心豊かな感性を育む。 古民家の良さを活かし、ホッとできくつろげる場を作るように環境を整えます。</p>
2	栗東生活支援協議会 (2年目)	3,073,500円 (3,000,000円)	<p>1. 緊急食糧バンク事業 緊急時における食材等の確保や提供がより円滑に実施できるよう、次の取り組みを進めます。 ・自立相談支援、フードバンク等関係機関と連携し、継続支援につなげます。 ・食品ロス削減の取り組みと連携し、受け入れ・払い出しの仕組みをつくります。</p> <p>2. 活動資金助成事業 篤志家(団体)による支援活動がより充実・発展するよう、次の取り組みを進めます。 ・社会福祉協議会と連携し、子ども食堂等の継続支援と新規立ち上げを応援します。 ・関係機関と連携し、生活困窮世帯やひきこもり児童等の居場所づくりに努めます。</p> <p>3. 支援ボランティアの人材バンク 本会会員企業等の社員が得意とする分野でボランティアとして登録いただき、必要とする支援機関・団体とのマッチングを行います。</p> <p>4. 就労体験事業等 本会会員企業と連携し、青少年の就労体験を実施し、地元での就職につなげるとともに、住み慣れた地域で安定した生活ができるよう支援します。</p> <p>5. 就職活動支援 リクルートスーツの貸し出しや、制服のリユースを実施します。</p>
3	栗東演劇祭実行委員会 (2年目)	0円 (100,000円)	<p>&lt;主旨&gt;～演劇がつなく人とひと～をテーマに、演劇文化を誰もが楽しみ、気軽に参加でき、より身近なものとして感じてもらうことを目指します。 また、文化と歴史のまち栗東を、演劇を通じて発信し、その認知を少しずつであっても高め、広げていきます。そのことが微力ながらまちの活性化に繋がり、郷土愛を育み、そこに住む人々の心の糧となるよう事業を実施します。併せてコロナ対策にもしっかり取り組みます。</p> <p>1) りっとう演劇祭2021 Vol.27、りっとう演劇祭2022 Vol.28、りっとう演劇祭2023 Vol.29の開催（予定） 2020年は、コロナウィルス拡散防止の面からも中止としました。 2021年は3月頃から出演団体を募集。5回～6回の実行委員会を経て本番を迎えます。場所日程は以下 ・日程：2021年7月頃(Vol.27) 2022年7月頃(vol.28) 2023年7月頃(vol.29) ・場所：栗東芸術文化会館さくら 中ホール ・出演：7～8団体を予定</p> <p>2) SNS等により、活動の発信。 ・上記演劇祭の活動を、SNS等に発信します。</p> <p>3) 市内活動（まつり、イベント）への積極的な協力。 ・市内情報を注視しながら参加。関わりを広げる活動をします。</p> <p>4) 老人クラブ、ホーム等からの依頼に対応し、出前公演の実施 ・市内保育園、施設等よりの依頼要望に積極的に対応します。</p>

	団体名	事業名	審査結果	内示額	事業概要
1	シニア子育てサロンぼっけ (3年目)	シニア子育てサポート事業	採択	200,000	いろいろな用事で困った時やリフレッシュしたい時に、子どもの面倒をみてくれる人がいない若い保護者をサポートするため、毎週水曜（午前）と金曜（午前・午後）に子どもの一時預かり保育を実施しています。 また親子で遊んだり、シニアとの交流や親同士の交流する場を提供し、育児の悩みや楽しさを共有できるよう親子サロンを実施しています。
2	大宝村ふるさと絵図の会 (3年目)	大宝村ふるさと絵図の活用	採択	200,000	大宝村ふるさと絵図の活用 ①絵図で昔を語り合い生き生き回想法。 ②絵図をもとに若い人や子供達と世代間交流でまちづくり。 ③複製を各所に掲示して住む街をPRするとともに愛着心を育む。
3	びわ湖ブラインドコーラス隊 (2年目)	びわ湖ブラインドコーラス隊	採択	200,000	視覚に障害を持った者、その援護者を構成メンバーとして発会したコーラス隊です。 私達を支援して頂いている方々への感謝の思いを元気な歌声でお返しすることを第一の目的にしています。 次年度はそれに加え、「目が見えない＝何も一人でできない、仕事や用事は頼めない。」というハンディを、練習を重ねることにより乗り越え、自信をもって演奏会で歌声を披露することで私たちの可能性を晴眼者の方々に知って頂き、それを通じて晴眼者と障がい者の垣根を取り除き、共生社会を作り上げるきっかけをどんどん創っていく事を次なる目的として取り組みます。
4	治西ゆうあいスポーツクラブ (2年目)	治西ゆうあいスポーツクラブのキッズスポーツ応援、シニア世代のヘルスサポート、広報強化プロジェクト	採択	200,000	当クラブは総合型地域スポーツクラブとして発足し今年で18年目を迎えました。毎月15の教室を定期開催の他、イベントを年数回実施しています。 地域住民の健康維持、住民の交流、絆を高め、更に子ども達の体力向上、居場所づくり等を目的に会員外にも門戸を開いた活動をしています。今年で18年目を迎えました。財政難の改善をはかるため会員増強を目指した新種目の採用と子ども達の体力向上と高齢者の健康維持を図る事業の取り組みと広報活動の強化を図ります。
5	手原SL同好会 (新規・1年目)	SL（産業遺産）の保存と観光・教育への有効活用事業	採択	85,000	旧国鉄から譲り受けたSL（蒸気機関車）が手原SL公園内に静態保存されている。50年間の風雪に晒され、経年劣化による錆や塗装の剥離が著しい。これらの錆等の塗装を行い、美観を取り戻し、末永く市民に愛されるよう保存していきたい。またこれまで以上に市民に親しんでいただくSLとして、広く広報活動を行い、貴重な産業遺産を観光事業や子どもたちの教育活動に資したい。